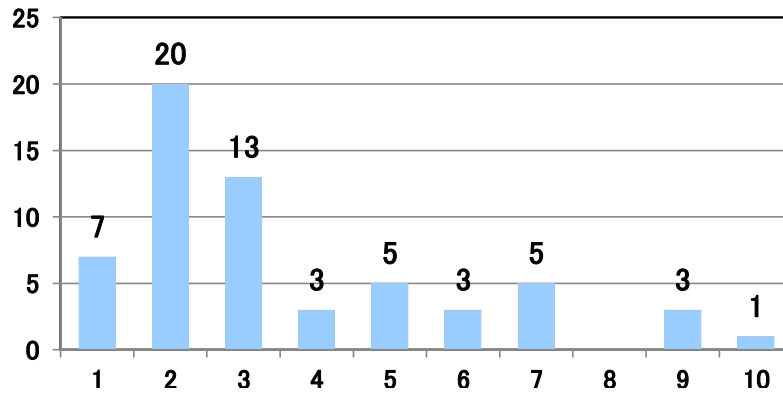


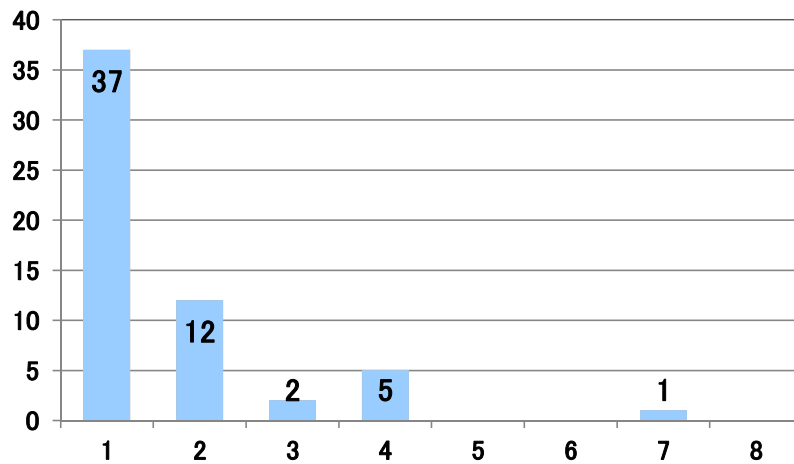
[1] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学院/理学研究院 2.生命科学院/先端生命科学研究院 3.農学院/農学研究院 4.工学院/工学研究院
 5.環境科学院/地球環境科学研究院 6.情報科学研究科 7.総合化学院 8.水産科学院/水産科学研究院
 9.医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10.その他 11.未回答



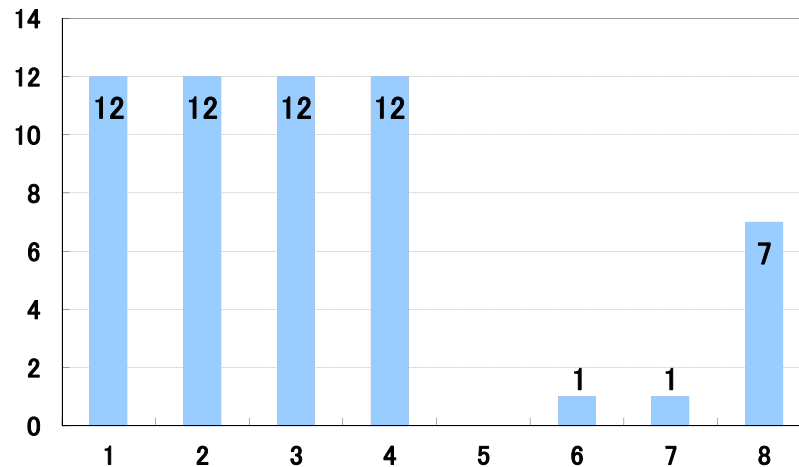
[2] あなたの学年・身分を教えてください。

- 1.MC1 2.MC2 3.DC1 4.DC2 5.DC3 6.DC4以上 7.PD 8.その他/教員など



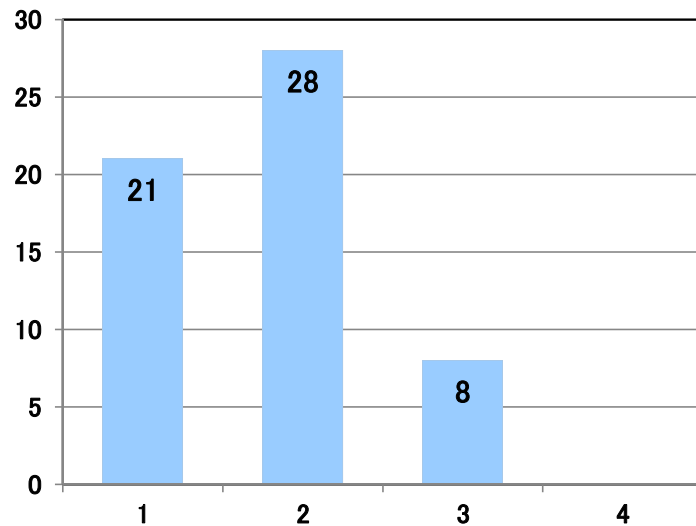
[3] あなたの出身学部を教えてください

- 1.理学部 2.工学部 3.農学部 4.薬学部 5.獣医学部 6.医・歯学部 7.水産学部 8.その他



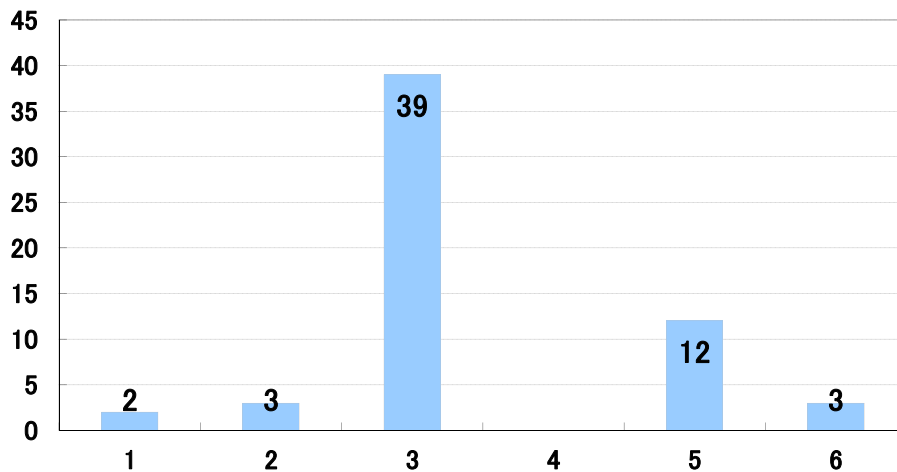
[4] 人材育成本部主催のセミナー等受講は初めてですか？

1.初めて 2.2回目 3.3回以上 4.未回答



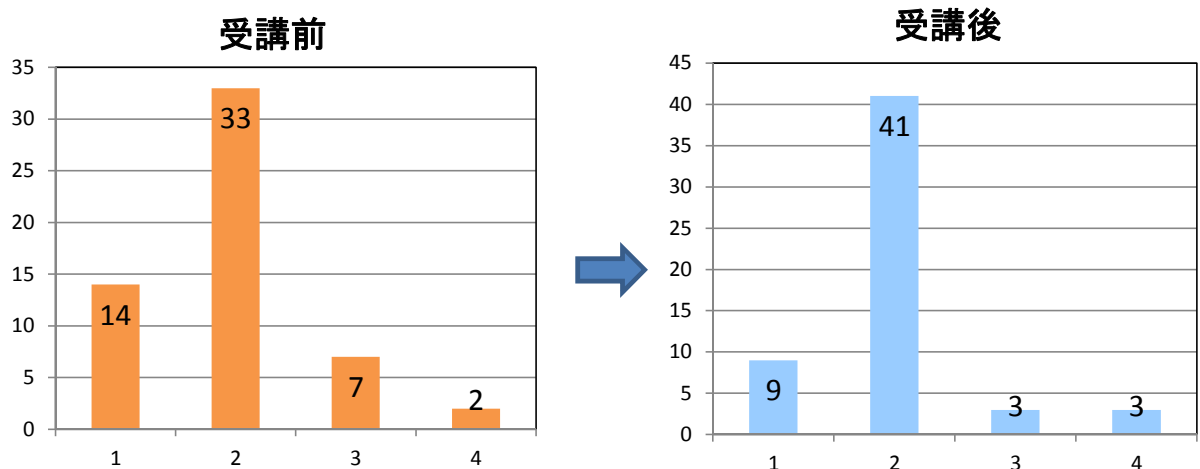
[5] どのような分野への就職を希望しますか？

1.大学教員 2.国立研究所/試験所 3.企業研究開発部門 4.中学・高校教員 5.その他 6.今は考えていない



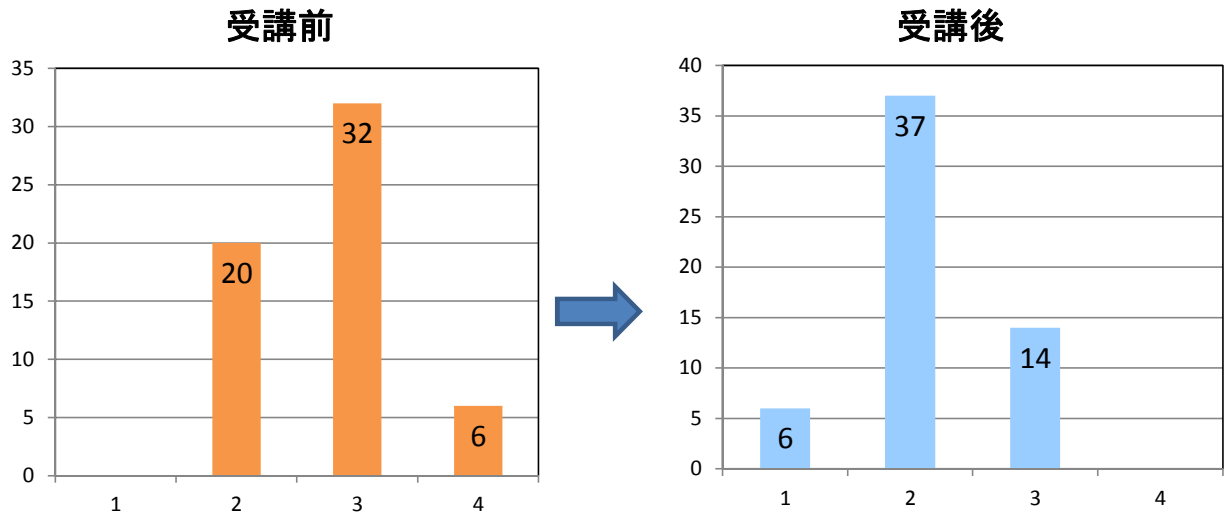
[6] どのような分野の企業に就職したいですか？

1.専門にマッチした企業 2.どこでも特に拘らない 3.専門とは異分野の企業 4.企業就職は考えていない



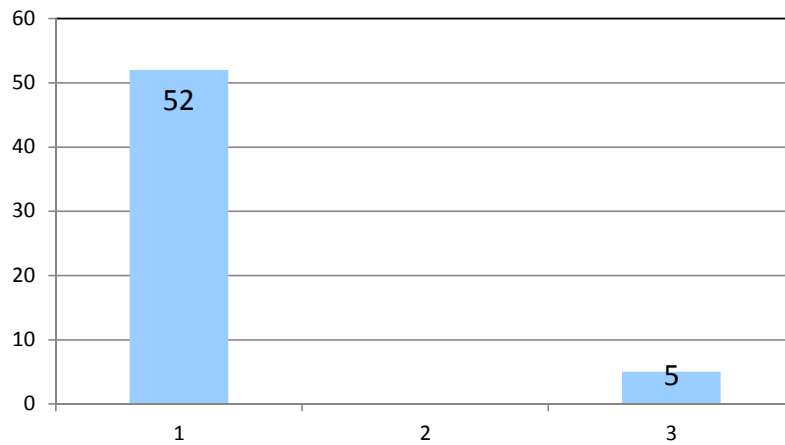
[7]企業の研究開発についてあなたはどの程度理解していますか？

- 1.具体的によく理解している 2.ある程度理解している 3.あまりよく理解していない 4.全く理解していない



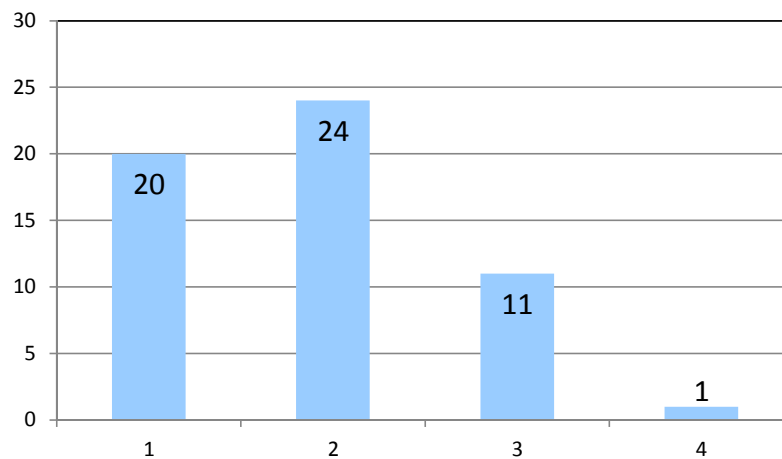
[8]今回の講義を受講して、企業研究の面白さ、特徴、実際の理解を進めることが出来ましたか？

- 1.はい 2.いいえ 3.わからない



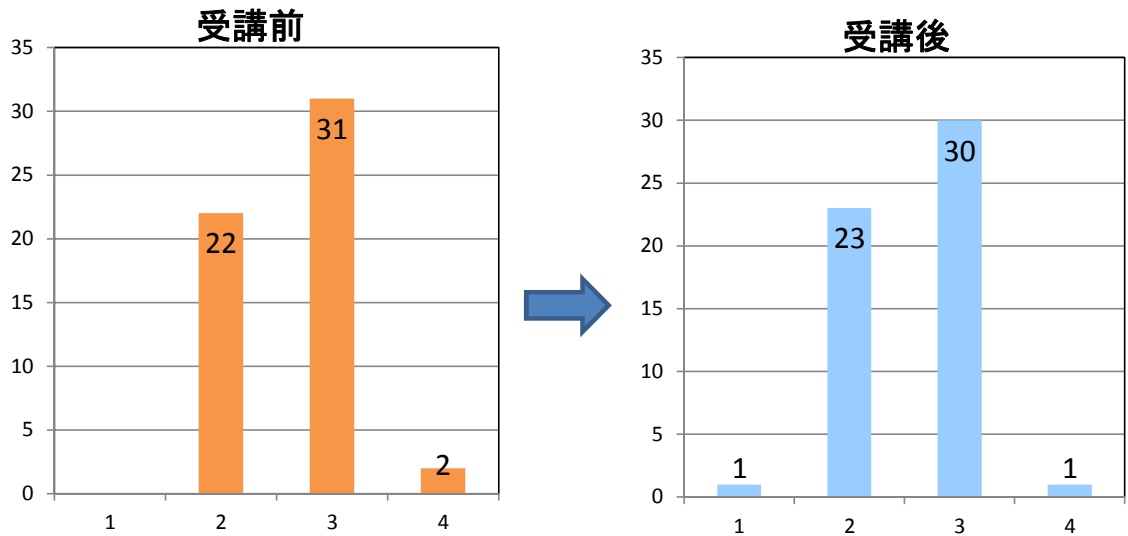
[9]企業での研究開発業務についてある程度以上理解したあなたはそこに魅力を感じましたか？

- 1.大変興味深くおもしろい 2.ある程度は興味を感じた 3.あまり興味がわかなかった 4.全く興味がわかなかった



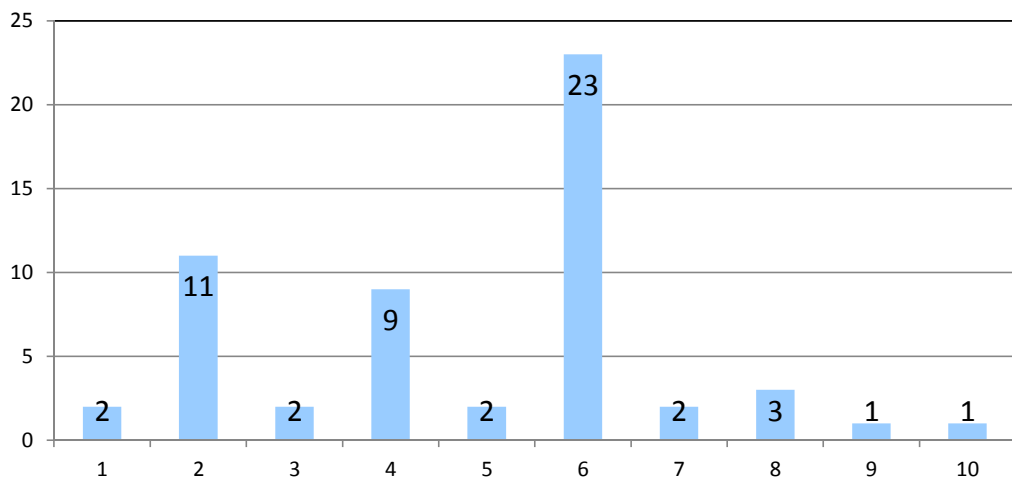
[10] 科学技術系のあなたが企業に就職した場合、どのような業務を担当したいですか？

- 1.あくまで自分の専門分野 2.科学技術分野なら何でも 3.事業やスタッフでもOK 4.科学技術系以外の業務を



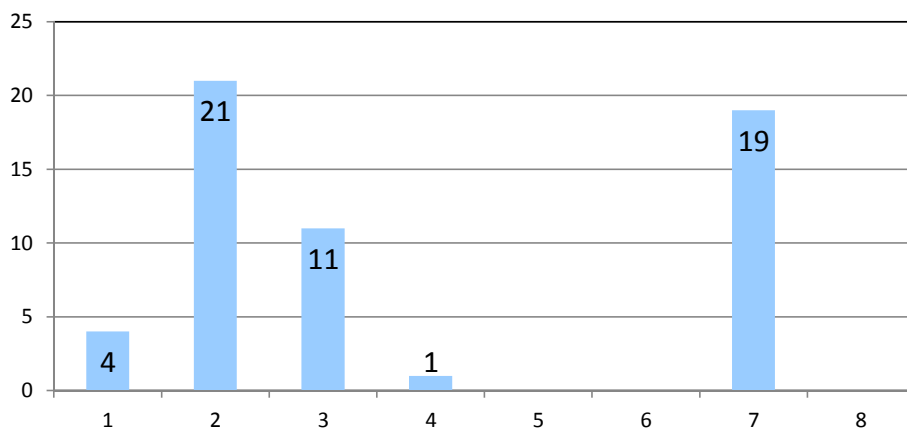
[11] A-COSA開催はどのようにして知りましたか？

- 1.教員からの情報 2.友人/知人情報 3.S-cubicのホームページ 4.S-cubicからのメール 5.掲示板ポスター/
6.シラバス 7.食堂の三角/蒲鉾POP 8.大学院入学式ガイダンス 9.他の講義での紹介 10.その他



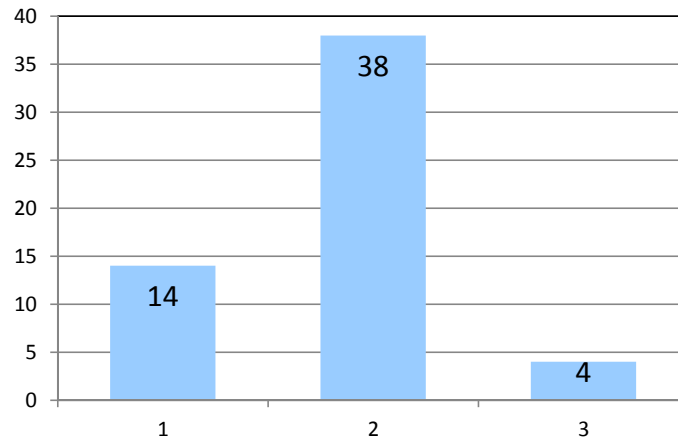
[12] A-COSAに参加の理由は？

- 1.興味ある企業が参加していた 2.企業の研究開発を知りたい 3.企業の人事制度や勤務実態を知りたい
4.講師の先生と意見交換したい 5.教員の勧め 6.友人/知人の勧め 7.単位が欲しい 8.その他



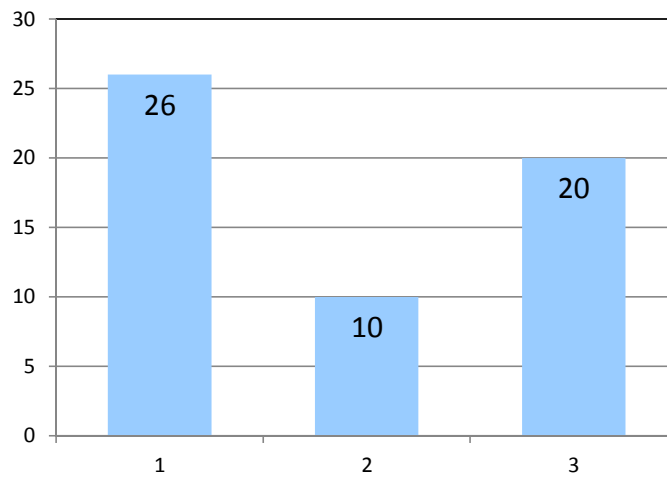
[13]A-COSAにまた参加したい？

- 1.是非参加したいと思う 2.テーマ次第で参加する 3.もう参加しないと思う



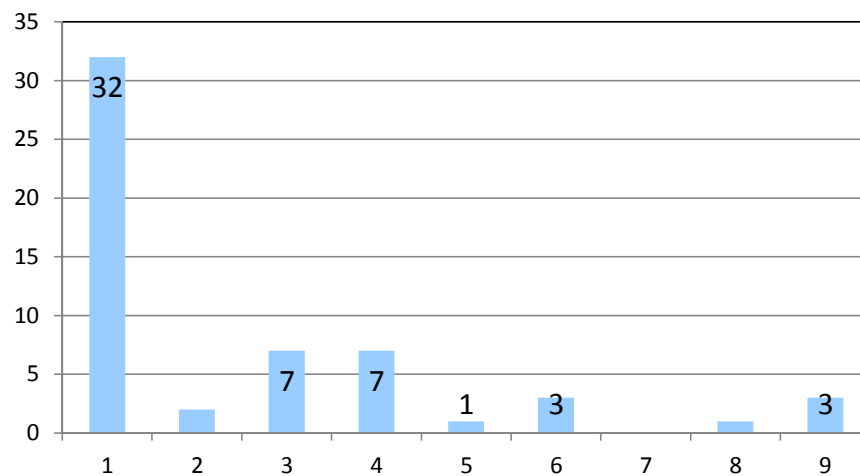
[14] このようなセミナーの開催希望日時は？

- 1.平日に開催が良い 2.土日の週末が良い 3.都合つけばいつでも



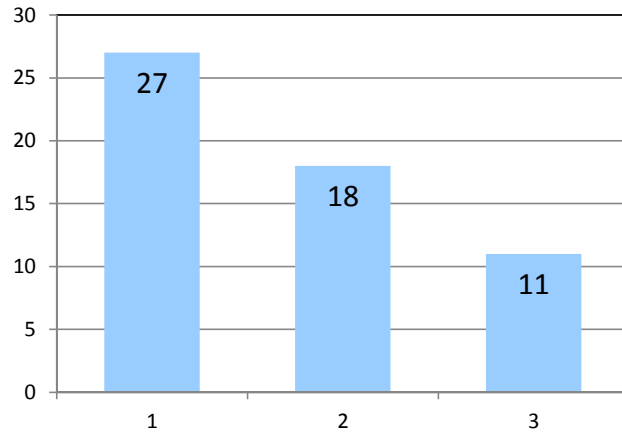
[15] あなたの研究の科学技術分野を教えてください

- 1.ライフサイエンス 2.情報通信 3.環境 4.ナノ・材料 5.エネルギー 6.製造技術 7.社会基盤
8.フロンティア 9.その他



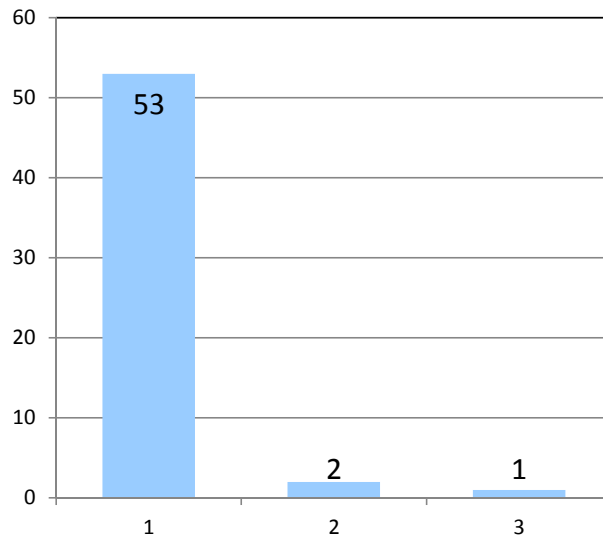
[16] あなたは研究の専門分野以外に社会で活躍できる(自己アピールができる)能力はあると思いますか？

1.はい 2.いいえ 3.わからない



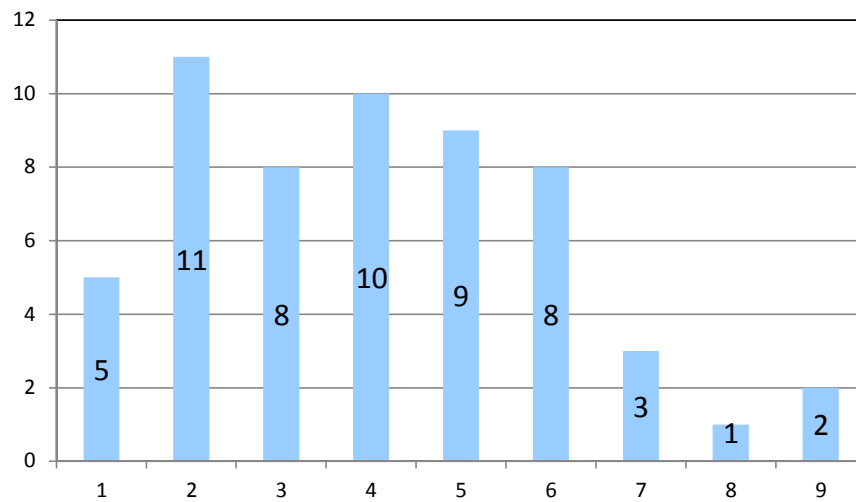
[17] あなたは今後、社会で活躍できる能力を伸ばしたいと思いますか？

1.はい 2.いいえ 3.わからない



[18] 研究開発以外の業界／業務ではどのような分野の講師のお話を聞きたいですか？

1.知的財産 2.マスコミ 3.商社関係 4.公的關係 5.医療関係
6.環境関係 7.コンサル 8.ファイナンス 9.その他

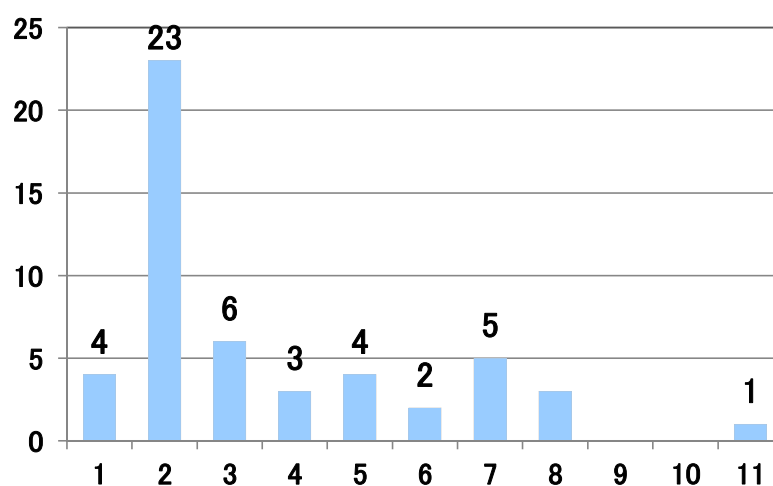


[1] 回答者数

| | |
|----------|----|
| MC1 | 35 |
| MC2 | 11 |
| DC1 | 1 |
| DC2 | 4 |
| DC3 | 0 |
| PD | 1 |
| その他/教員など | 0 |
| 未回答 | 0 |
| 計 | 52 |

[2] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学院/理学研究院 2.生命科学院/先端生命科学研究院 3.農学院/農学研究院 4.工学院/工学研究
 5.環境科学院/地球環境科学研究院 6.情報科学研究科 7.総合化学院 8.水産科学院/水産科学研究院
 9.医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10.その他 11.未回答



| [2]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。 | |
|--|---|
| 1 | 色々な部署での仕事の経験が、現在の仕事に活かしているという事、又、自分の職と全く関係ない職のプロフェッショナルとの交流が大切だという話が印象に残りました。 |
| 2 | ポッシュの「オノをみがく」という話。がむしゃらに行うだけでなく、次を見据えて自分のスキルを磨く時間をつくる。サントリー：一線の方々とかかわりを持ち、自ら感動する場面をつくり刺激を受け続けるという話 |
| 3 | 講師の方のご自身の経験だけでなく、物事の考え方なども教えていただけて大変参考になりました。 |
| 4 | 今後の進路決定までの道のりが少しわかりました。また、企業に入ってから多種多様なキャリアの積み方があるという事に気づけました。ポッシュの新井先生、NTTの田中先生が仰っていた「自分が抜けても組織が回る(そうでなければならない)」という言葉が印象的でした。(今までの自分に足りていなかったことをはっきりと突きつけられた言葉でした) |
| 5 | 企業研究の多様性。例えば、NTTの物性研と新日鉄の研究への姿勢。 |
| 6 | 講師の皆様4人とも、自分の失敗談を交えて(事業化が上手くいかない、ほされた、灰色の時代etc)講演されていたことが印象に残りました。だからこそ、アドバイスに説得力があったように思いました。 |
| 7 | ポッシュの新井先生の欧米人の考え方の話などは、これからますますグローバル化が進むうえで非常に興味深かった。また、サントリーの奥水先生のお話では本当にon,offなくすべてを仕事に、という印象を受けたが、これから自分のキャリアプランを設定するうえで貴重なものだった。NTTの田中先生のお話も身近で参考になった。 |
| 8 | 自分がこれからMCの間に心がけるべき点や、社会人になって生かせそうな教訓を各講演から聞いた事。自分の失敗談や挫折の経験を交え、企業における研究の難しさを知れた事。勇気づけられた。 |
| 9 | 皆さんの挫折のエピソードが貴重だった。普通の説明会ではそのような話は聞けないと思う。 |
| 10 | 講演内容ではないが、懇談会の時新井さんとお話する機会があり、生命科学分野出身であっても、ポッシュに入社して活躍できる場はあるというお話を聞いた。生命科学分野の仕事ではないが、とのこと。 |
| 11 | コミュニケーションをとることにに対して積極的になる事。どの講演者も多くの人とかかわりの結果そこにいるという事。どの方もよい顔をしていた。 |
| 12 | 研究開発を行うにつき、必要な視点が印象に残りました。 |
| 13 | 全ての企業で創業者の思いが伝承されているのだと感じ、企業理念の重みと一貫性を感じました。特にサントリーの奥水さんやポッシュの新井さんのお話の中で、ものづくりに対する執念、執着心、思い入れが印象に残りました。 |
| 14 | 失敗や挫折などの経験が重要で、そこから学ぶことが大きい、という事が心に残りました。 |
| 15 | 住友金属鉱山株式会社の住鉱国富電子の工場見学にこのイベントの直前に行っていたので実際の技術面での詳しい説明が聞けて見た事と知識の両面から企業を知ることが出来て良かったです。 |
| 16 | 企業での生涯における部署がとて変わるといのが印象的でした。また、企業での研究の取り組みについて理解することが出来ました。 |
| 17 | 企業毎に研究の在り方や、しくみが違ったが、チームをつくって研究を行うことが非常に多いという点と、興味を持ったことにセーブをかけないでやってみると良い経験になるという点が印象に残った。 |
| 18 | NTTの田中さんの話が一番リアルな感じで参考になった。 |
| 19 | 企業の取り組みについての詳しい話を聞けただけでなく、人生の先輩としてのアドバイス、考え方などもたくさん聞いたのが印象に残った。 |
| 20 | 企業での生活及び実験。心がまえ |
| 21 | 専門にこだわらずに企業を探してみようと思った。 |
| 22 | 各社の研究紹介もとても参考になりましたが、特に各講師の実体験や考え方などがとても興味深く印象に残りました。 |
| 23 | 講師の方々が、自分の経験に基づいた話をされていたので、自身のキャリアプランを描く上で、参考になりました。 |
| 24 | ウヰスキーのブレンダーの先生の話が非常に印象的で、影響を受けました。気づかない間に自分は今の専門分野にとらわれていた。視野が狭くなっていったんだなと思いました。モノづくりへの純粋な思いに感動しました。 |
| 25 | サントリー奥水さんが「優等生ばかりでは面白くない」と繰り返しおっしゃっていたのが印象的だった。自分は決して優等生ではないので勇気づけられた。 |
| 26 | 田中先生や、奥水先生の研究開発や、田中あや先生のPhDとポスドクの扱いの違いなどが印象に残った。 |
| 27 | 企業の中の研究職というものがどんなものか具体的な話が多くとても良かった。又、各先生方のプレゼンの仕方自体が参考になった。 |
| 28 | 自分自身のキャリアパスについての考え方。今から考えておくべきだと思い知らされた。 |
| 29 | 質疑応答の時間が長くとられていたため、講師の方々の本音が聞けた(ように感じた)のが良かった。サントリーの奥水さんの、「マネジメントが出来ないという人は、スペシャリストにはなれない」という言葉が非常に印象的でした。 |
| 30 | 非上場企業の話が聞けて良かったです。上場、非上場について考えたことが無かったので良いきっかけになりました。 |
| 31 | 就職についての必須なもの、コミュニケーション能力の大切さについてようやく実感がわいてきた。又、はっきり物事を述べる大切さを理解できた。 |
| 32 | もの作りを行う情熱が伝わってきた。当たり前だが、プロ意識というものを実際に感じ取れた。 |
| 33 | サントリーの奥水さんのモノづくりに対する考え方、姿勢が非常に参考になりました。また、NTTの田中さんの講演は共感することが多く、参考になりました。 |
| 34 | コミュニケーション能力の重要性を具体例と共に挙げられていた点 |
| 35 | 講師の方の年齢によって、就職や仕事に対する視点が異なることが印象的でした。若いころは失敗して学べというお言葉がありましたが、企業で失敗してチャンスが再び与えられるのか疑問です。 |
| 36 | 挫折を経験して育つという言葉が印象に残った。 |
| 37 | ポッシュの人事制度で、様々な人がある人を評価していくというシステムは印象に残った。 |
| 38 | それぞれ違う企業の方の話でしたが、心構え等には違いが無いことが印象的だった。 |

| | |
|----|--|
| 39 | どの企業もグローバル化を意識していたことは印象に残った。 |
| 40 | NTTの田中さんのお話が興味深く、また、親近感をもてた。 |
| 41 | 国内企業、外資系企業での仕事に対する姿勢がだいぶ異なる事が印象的でした。各講演者の仕事の考え方、人との付き合い方など普段聞く事の出来ないお話を聞く事が出来たこともいい機会でした。 |
| 42 | プレゼンテーションの方法。企業でどういう風に働いていくのか。 |
| 43 | 企業理念であったり、業種ごとに何を求めて仕事を行っているかという点。企業の中での異動が思った以上に多かったこと。 |
| 44 | 田中さんの進路の決め方についてのお話は参考になった。 |
| 45 | 第1日目のポッシュ新井さんが仰った「自らが目標とする先輩を見つけて自ら積極的にアプローチしなさい」という言葉が印象に残りました。又、奥水さんのおっしゃっている感覚での勝負に心惹かれました。 |
| 46 | 就活のみならず就職後必要なことを知った |
| 47 | ものづくりに対する想いや実際の現場などを聞く事が出来た点 |
| 48 | ・人に伝えるスキルの重要性 ・コミュニケーション能力の大切さ ・会社の中で尊敬できる先輩を見つけること |
| 49 | チーフブレンダーという普段聞きなれない職業の方の情報が知れて面白かった |

[3]講演内容について聞いてみたかった点や、期待していた事をご記入ください。

| | |
|----|--|
| 1 | 後半の講師が女性だったので、女性研究者として苦労している点や頑張っている点を聞いてみたいと思っていました。子供が生まれる前後での仕事の取り組み方の違いなどの話が聞けて良かったです。 |
| 2 | 研究や開発の具体的な点 |
| 3 | DC, PhDからのキャリアステップ以外にMCからだどのようなルートでキャリアが積めるのかについてももう少しお話を伺いたかったです。(S-cubicの趣旨からは外れるかもしれませんが) |
| 4 | 物性研の研究スタイルは、限りなく大学に近いのだが、研究テーマをどのように決めているのか？ |
| 5 | 大学と企業の研究活動の違いについて興味がありました。が、“企業の研究開発”とひとくくりを考えることは難しいという事が分かりました。 |
| 6 | 大学での研究と企業での研究の違いについて具体的に |
| 7 | 研究開発職の他に、生産技術系の話も聞いてみたい |
| 8 | お金の話。ドクターに進む場合と、進まない場合の生涯賃金の違いなど。 |
| 9 | 色々な企業の方のお話を聞き、視野を広げたいと思っていた。達成できたと思う。 |
| 10 | DC, やPDの人がどの位その企業にいるのか。元々の分野と合わせて知りたいと考えていた。 |
| 11 | 各企業でどの程度の論文が読めるのか気になりました。 |
| 12 | どのように技術系の職業が働いているのか、何を目的としているのかを聞きたかったので参考になりました。 |
| 13 | 期待していた以上で非常に面白かったです。 |
| 14 | 会社での勉強の仕方や就活での現在の研究がどのように企業に入って関係するか |
| 15 | 学生時代にどのようなことをすべきだと考えているか、企業と大学での研究の違い |
| 16 | NTT、田中先生の講義で最終的に何故企業(NTT物性研)を選んだのかいまいちよくわからなかった。 |
| 17 | 広く企業の話聞けるのだと思っていたら、案外、講演者の経験に特化した内容が主だったのが意外だった。 |
| 18 | 就職するにあたってのこと。就活で必要な事 |
| 19 | 内容満足しています。懇親会は全ての講師の講演後の方が適切かと思えます。 |
| 20 | 強いて挙げるとすれば、講師の方々から見た若手(私たちと同世代)の社員の働き方など、仕事を具体的にイメージできるようなお話 |
| 21 | 実際にその企業で働いている人の1日のスケジュール(職種ごとに)等簡単に紹介して頂けると自分が働く姿を想像できるかなと思いました。 |
| 22 | 博士号を取得してから就職した方は、そもそも何故博士課程に進んだのか知りたかった |
| 23 | 企業の目指す目標を講演された本人の考え方について。いろいろ聞いて面白かった。 |
| 24 | 講師の方だけでなく、各社の他の技術系の方はどのようなキャリアパスを歩んでいるのかが聞きたかった。 |
| 25 | 研究環境、内容、並びに実際にどのように働いているのか。何時間働くか、休日はどう過ごすのか、といった日常のスケジュール |
| 26 | NO. 2でも似たようなことを述べたが、もの作りに携わる方の気持ちを直接聞いてみたかった。 |
| 27 | ・自分の専門分野との関連性について ・異分野の研究に対して、今の研究(専門)をどう活かすかを具体的な例を聞いてみたかったです。 |
| 28 | 各専門分野で若手がどのような仕事をしているか知りたかったです。 |
| 29 | 会社と大学における相対的に見た差異について、具体的に知りたかった。 |
| 30 | ポッシュ株式会社の新井先生に、様々な国の方とうまくコミュニケーションをとるコツを聞いてみたかったです。 |
| 31 | 入社後すべきこと |
| 32 | 同企業の他の職種について簡単でもいいので聞いてみたかった |
| 33 | どうしてこの職業に就いたのか、苦労した点等 |
| 34 | 内情をもっと詳しく知りたかった |

| [4]今後、Advanced COSAで講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。 | |
|--|--|
| 1 | 医薬 |
| 2 | 食品、化粧品分野の業種について講演して頂きたいと思いました。 |
| 3 | ・化学(有機、無機問わず)・製薬の部門から一人は欲しいです。又、研究職→人事など、技術系以外に配属された人のキャリアステップの話 を伺ってみたいと思いました。 |
| 4 | 今回、バイオ系がサントリーしかなかったため、バイオ系の充実 |
| 5 | 知財分野や環境分野に興味があります。 |
| 6 | ライフサイエンス(化学、食品、薬品等) 公的機関、国家公務員等 |
| 7 | 出版社の編集担当←学術雑誌、参考書の出版会社 |
| 8 | エンタメ系(テレビ、音楽、ゲーム) |
| 9 | 生命科学系の研究分野・実験動物を扱う(研究、管理など特にこだわらない)分野 |
| 10 | 食品開発の分野。営業を主に経験している方の話を聞いてみたい |
| 11 | 食品、化粧品、製薬企業 |
| 12 | 生命科学院等生物系の学生が多かったので発酵や衛生管理、環境浄化などの生物が関わる分野の方を多く呼び出して頂けるとありがたい です。 |
| 13 | 食品系や製薬系及び化粧品系の研究職の方 |
| 14 | 製薬、生物系 |
| 15 | 食品、医薬化粧品 |
| 16 | 知財部の方、CSRに関わる方(様々な企業の方々の話を比較したい) |
| 17 | 製薬会社 |
| 18 | 食品 |
| 19 | 官公庁(各府省等)の理系職 |
| 20 | マスコミ、官公庁、独立行政法人など |
| 21 | 理系営業(MR)や、専門分野と全く異なる業種に就職した方・プラント等現場で働く女性 |
| 22 | マスコミ(科学誌や科学番組などに関わる仕事) |
| 23 | 海外のIT企業(hpやApple,google etc.) |
| 24 | 製薬企業 |
| 25 | 食品関係 |
| 26 | 医療系、製薬系企業のR&D |
| 27 | メーカー系の化学・食品・製薬、北大OB、OG(年齢が近い人) |
| 28 | 研究職以外で頑張っている若手のOB、OGの話が聞いてみたいです。 |
| 29 | 発酵食品、乳製品関係の職種。有機、薬学系の企業 |
| 30 | アサヒビール、麒麟ビール、サッポロビール、サントリー、MHD、コアントロー、バカルディー |
| 31 | パナソニック、東芝などの電気メーカーを希望します |
| 32 | 化学メーカー、繊維 |
| 33 | 食品業界、インフラ等。あと、今回いくつかの話で知的財産の話が出てきて興味深かった為、専門の方の話を伺いたいです。 |
| 34 | 半導体メーカー |
| 35 | 生命科学の分野。特に理学部、生物といった、基礎研究に近い話 |
| 36 | 食品企業の話で食品についてして欲しい |
| 37 | 製薬、食品 |
| 38 | 外資系をまた。 |
| 39 | 製薬、化粧品、環境関連 |
| 40 | 製薬、化粧品の研究 |
| 41 | 商社、医療 |
| 42 | 製薬、化学、化学商社、サイエンスとは関係が薄くなるかもしれませんが、マスメディアとか |
| 43 | マスコミ関係(新聞社など) |
| 44 | 化粧品、食品業界 |
| 45 | エンジ系の企業(日揮、TEC、千代田とか) |

| [5]Advanced COSAについてのご感想、又は、S-cubicへのご意見・ご要望などを自由にご記入ください。 | |
|--|--|
| 1 | 修士1年だと2日間朝から夕方までという日程は、授業の関係などで参加しにくいです。実際私も、今日は授業を欠席してこちらに参加しました。日にちを細かく分けて、午後からにするなど、授業がある学生に対しても参加しやすいタイムテーブルにして欲しいです。 |
| 2 | 函館に中継して頂けたのがとても有難いと思いました。普段、札幌キャンパスで開かれているこのような会には、参加できないことが多く、今回のように中継して頂けると、とても助かります。 |
| 3 | DCIに対するサポート企画・組織であるのはわかりませんが、A-COSA以外にもMCが積極的に参画できる企画が欲しいと思います。よろしくお願いたします。 |
| 4 | いつも良い刺激を受けます。反省会は開催して欲しいです。 |
| 5 | 講師の皆様4人共、大変魅力的な方々でした。 |
| 6 | 難しいかもしれないが、企業の人事(もしくは人事経験者)の方のAdvanced COSAのような講演。学生の考え方と人事の方とに距離があるように思える。 |
| 7 | 実際に行ってもいいものなのか迷った |
| 8 | 深いお話を聞く事が出来、とても満足できる内容でした。就活頑張ろうと思えました。 |
| 9 | コミュニケーション能力を得ることが急務であることを強く感じるなど、自分に足りないものが良く見える会だった。 |
| 10 | 告知とかが分かりやすいと助かります。 |
| 11 | 今回のような講師を呼んで企業の内情を知るとい事と実際に企業に行ってもどのような環境で働いているのかを見学する事をセットとしたイベントがあると非常に面白いと思いました。 |
| 12 | バイオ系企業、製薬企業の話も聞いてみたい |
| 13 | また、参加できればと思いますが、ありがとうございました。 |
| 14 | 集中講義期間等、通常の授業のない期間の開講をお願いします。本講義中心出席者のM1は別授業のため出席できないものも多数いるかと思われます。(A-COSA(1)は別授業のため出席できず、A-COSA(2)も通常の授業を欠席して参加しています) |
| 15 | レポートの課題(2)(3)がAdvanced COSA(1)と全く同じなので、前回も参加した人は同じような内容しか書けないのではないかと思います。せっかくの機会なので、違ったテーマで書いてみたかったです。 |
| 16 | 質問用紙やクリッカーの使用等により、講義に非常に参加しやすかったです。どうしても自分の興味のある分野や専門の分野のお話ばかり聞きに行ってしまうので、とても勉強になりました。 |
| 17 | 元々企業での研究職に興味はなかったのですが、「食わず嫌いはよくない」という思いで受講しました。話を伺う中でやはり企業の研究職はあまりマッチしていないなあという事を感じましたが、話を聞かずに判断するとは訳が違うので逆に良かったのだと思います。(本部様の思惑とはだいぶ異なるとは思いますが…) |
| 18 | とても有意義なセミナーでした。就職活動前に聞く事が出来て良かったです。 |
| 19 | 個人的にサントリーチーフブレンドの興水さんのお話が聞けてとても為になりました。 |
| 20 | 写真を撮っている方のカメラの操作音が講演中に響いていたので、消した方が良いと思います。 |
| 21 | 修士で採用されて、研究職についている方の話も伺いたいです。 |
| 22 | MC向けの同様の講義があればと思う。 |
| 23 | MCに対してもこのように企業と接する機会を多く設けてくださるとありがたいです。 |
| 24 | 実際に企業の方のお話を講演形式で聞く機会というにはあまりない為、その企業についての概要だけでなくその人の思いなども含めて聞く事が出来、非常に興味深かった。 |
| 25 | 企業への理解が深まった。 |